

## 弾力的運用

### 弾力的運用に伴うカーフェー内運航の発生状況

No.	日付	出発/到着	滑走路		航空運送事業者等名	便名	出発地/目的地	離着陸時間	型式	航空機騒音インデックス	理由
			A	南側							
1	2023年4月5日	出発	A	南側	全日本空輸	ANA8403 (国際線/貨物便)	成田/上海 (成田/シカゴ/成田/上海)	24:06 (定刻22:00)	B777-200LR	B	⑤ ANA8403便と同一機材を使用する前々便ANA8402便(定刻4月4日15時35分成田発、4月5日3時30分シカゴ着)は、シカゴ空港における悪天候(雷電)の影響により着陸できず、シカゴ・ロックフォード空港にダイバートした。その後再出発し、3時間33分遅れて、4月5日7時03分にシカゴ空港に着陸した。その影響により、後続便も玉突きで遅延が発生し、当該便であるANA8403便(定刻4月5日22時00分成田発、4月6日0時05分上海着)は、2時間06分遅れて、24時06分に成田を離陸した。 ※時間は全て日本時間
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											

【離着陸時間に関する特例の適用を受けることができる事由】

- ① 成田空港を目的地とする航空機が、出発地の空港等における台風、大雪等の悪天候又は急病患者、空港機能障害等の異常事態等やむを得ない理由により、遅延した場合の着陸
- ② 成田空港を目的地とする航空機が、飛行中の悪天候又は異常事態等やむを得ない理由のため、一旦他の空港等へ着陸したことにより、遅延した場合の着陸
- ③ 飛行中又は空港等における悪天候、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由のため遅延が発生し、その影響により、成田空港を目的地とする航空機に玉突き遅延が発生した場合の着陸
- ④ 成田空港を出発地とする航空機が、離陸した後、目的地の空港等における悪天候又は異常事態等やむを得ない理由により、引き返す場合の着陸
- ⑤ 上記の他、異常事態又は運航の安全確保等やむを得ない理由により、遅延した場合の離着陸